

秋田県 三種町

秋田県三種町



拡
め
る

学校給食センターの空調・給湯・暖房に蓄熱システム採用



三種町学校給食センター

琴丘町、山本町、八竜町の三町が合併して2006年3月20日に誕生した三種町は秋田県北西部に位置しており、「じゅんさい」に関しては年間生産量400トンを超える日本一の生産地である。三種町学校給食センターは、これまで運営していた旧町3つの給食センターの老朽化や衛生管理の改善、近年ますます進む少子化傾向などに対応するため、新たに建設された。建設にあたっては、国の「安全・安心な学校づくり交付金

事業」補助金や合併特例債といった財源を充て、07年度より事業が進められてきた。

09年4月に完成した同センターは木造一部2階建。1階には調理室、洗浄室、事務室などを配置、2階には見学スペースが配置してあり、地域の子もたちや保護者がいつでも安全安心な調理風景を見学できるように配慮されている。同センター新築にあたり「経費削減」を最重要課題とし、省コスト、省エネルギー、環境への配慮をし

ながら、給食を食べる生徒たちの安全・衛生面などを考慮した結果、快適で環境保全性・経済性に優れた蓄熱システムの採用を決めた。空調はエコ・アイス、給湯は大型電気温水器、暖房は蓄熱式電気暖房器を設置し、ランニングコストの低減が図られた。

同センターでは、1日約1,600食が調理され、町内の小中学校9校へ「安全で安心して食べられるおいしい給食」を届けている。

三種町学校給食センター

- ・所在地：秋田県山本郡三種町豊岡金田字森沢1-2
- ・建築設計：(株)小畑設計事務所
- ・建築施工：成田建設(株)
- ・蓄熱設備設計：児玉設備設計事務所
- ・蓄熱設備施工：(株)鹿渡工業
- ・延床面積：1,240㎡ ・竣工：2009年

■蓄熱設備概要

エコ・アイス(ビル用マルチ) 20馬力相当×4台(日立アプライアンス)
 大型電気温水器 14㎡×1台(北日本電線)
 蓄熱式電気暖房器 7.5kW×2台、6kW×1台
 5kW×4台、3.4kW×4台、2.5kW×1台、1.7kW×2台(以上、インターセントラル)